

鎮守の森コミュニティ・ プロジェクトとは

広井良典(京都大学人と社会の未来研究院)

hiroi.yoshinori.5u@kyoto-u.ac.jp

鎮守の森コミュニティプロジェクト

- 日本全国には**神社**、**お寺**がそれぞれ**約8万か所**存在しますが、そうした神社ないし社寺の森としての「**鎮守の森**」は、自然信仰と一体となった**地域コミュニティの拠点**としての貴重な性格をもってきました。
- こうした「鎮守の森」を、自然エネルギーの分散的整備や地域再生、心身の癒しなどの**現代的な課題**と結びつけ、その新たな意義を再発見していくのが「鎮守の森コミュニティ・プロジェクト」です。

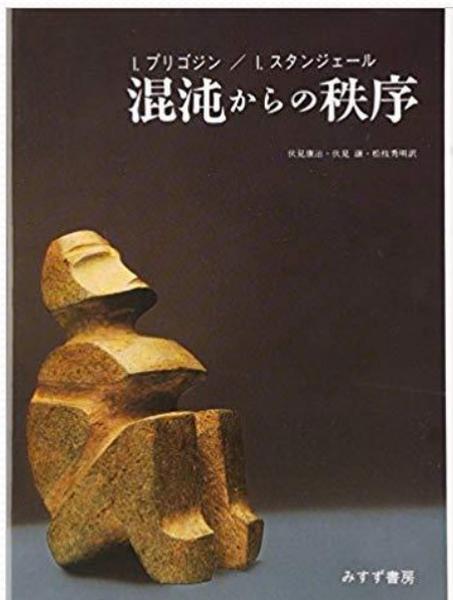


「鎮守の森」の意義



武甲山(秩父神社の御神体)

- ポイントは、**自然観・生命観**・・・“生きている”自然～内発的な力をもった自然。 ←→機械論的自然観
- 鳥居や社殿も重要だが、本来は「**自然信仰**」
・・・「御神体」は山、巨木、巨岩など。
- **現代科学**とも共振
・・・自己組織性、新しいアニミズム



プリゴジン『混沌からの秩序』

生物多様性～自然資本への 関心の高まり

気候変動・
地球温暖化

生物多様性・
生態系保全

「生物多様性国家戦略」の策定（2023年3月） 「ネイチャーポジティブ経済」へ

生物多様性国家戦略2023-2030（案）の概要

資料1-5別紙1



【位置づけ】

- ✓ 新たな世界目標「昆明・モンリオール生物多様性枠組」に対応した戦略
- ✓ 2030年ネイチャーポジティブを目指し、生物多様性・自然資本（＝地球の持続可能性の土台・人間の安全保障の根幹）を守り活用するための戦略

【ポイント】

- ✓ 生物多様性損失と気候危機の「2つの危機」への統合的対応、新型コロナウイルス感染症のパンデミックという危機を踏まえた**社会の根本的変革**を強調
- ✓ **30by30目標**の達成等の取組により**健全な生態系**を確保し、生態系による恵みを維持回復
- ✓ **自然資本を守り活かす社会経済活動**（自然や生態系への配慮や評価が組み込まれ、ネイチャーポジティブ（自然再興）の駆動力となる取組）の推進

「生物多様性」と“八百万の神様”

“Eight Million Spirits in Nature”



- 「**鎮守の森、八百万の神**に象徴されるような・・・我が国における人と自然との共生の考え方や、生物多様性の豊かさに根差した**地域文化**（伝統行事、食文化、地場産業など）を守り」「**自然がもたらす文化的・精神的な豊かさ**や、・・・**人と自然の共生という自然観**の継承を、様々な機会を通じて発信し、・・・地域における**生物多様性**の保全活動を促進する」（「**次期生物多様性国家戦略2023－2030**」〔2023年3月〕。広井も委員として参加）

SDGと「文化」

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標



鎮守の森コミュニティ・プロジェクト

- 1) 鎮守の森・自然エネルギーコミュニティプロジェクト
- 2) 鎮守の森セラピー
- 3) 鎮守の森ホスピス
- 4) 祭り・伝統文化と地域再生・活性化



鎮守の森コミュニティ研究所

Chiniu-no-Mori (Grove of the Village Shrine) Community Research Institute

気候変動(地球温暖化)
、生態系の崩れなど、様
々な**環境問題**の顕在化

ウクライナ情勢などを通じた、
エネルギー問題の浮上



自然エネルギー(再生可能エネ
ルギー)の重要性
エネルギーの**地産地消**の必要性

日本の**伝統文化**や**自然観**を生かした対応の重要性

パワース
ポット!

**鎮守の森・自然エネルギー
コミュニティ・プロジェクト**

埼玉県秩父市での展開： 地元住民と連携した小水力発電の導入



武甲山(秩父神社の御神体)

- 地元有志の方々と鎮守の森コミュニティ推進協議会のメンバーが共同出資(陽野(ひの)ふるさと電力。50キロワット。21年5月27日竣工)。菌田稔・秩父神社宮司(京都大学名誉教授)の御支援。
- 小水力発電を通じ、伝統文化と地域コミュニティに根ざしたエネルギーの地産地消～地域再生を目指す。

令和4年緑化推進運動功労者 内閣総理大臣賞を受賞

令和4年みどりの式典 (2022/4/18)



令和4年緑化推進運動功労者

[団体]

ひの
陽野ふるさと電力株式会社

(埼玉県秩父市)

おほらにしこうえんあいごかい
大原西公園愛護会

(神奈川県横浜市)

しずおかけんりついわたのうぎょうこうとうがっこう
静岡県立磐田農業高等学校

(静岡県磐田市)

てらだにようすいとちかいりょうく
寺谷用水土地改良区

(静岡県磐田市)

功績の概要

ひの
陽野ふるさと電力株式会社

所在地 埼玉県秩父市
代表者 代表取締役社長 長谷川 辰巳

<功績の概要>

同社は、ボランティア団体「陽野ふるさと会」を前身に持ち、20年以上にわたり里山再生保全事業を行い、緑化活動に努めている。

前身の陽野ふるさと会は、地区の全世帯が加入し結成されたボランティア団体で、地域住民同士の交流も兼ねて、草刈り、害獣除けとして曼珠沙華などの植栽、遊歩道の木橋の修繕等の里山整備活動を毎年行ってきた。

また、観光事業として、コロナ禍前までは「春の道草展」という民家の軒先に絵画や写真を飾るイベントを開催し、地域活性化に繋げてきたが、会員の高齢化や予算の確保の問題もあり、安定した活動が困難となった。

そこで、団体や活動の維持、地区の後継者の育成のため、魅力的な地域づくりに向けて、溪流という地域の特性を活かしたマイクロ水力発電事業を展開することを決断し、住民などの出資のもと、陽野ふるさと電力株式会社を設立した。売電収入は地域住民のボランティア活動資金に充てており、里山整備事業の発展や様々な事業の展開を計画している。将来的には、発電を利用した、高齢者や障がい者向けの自動運転エコカーの配置も計画している。

鎮守の森セラピー（森林療法）の試み

＜白幡天神社（市川市）にて＞



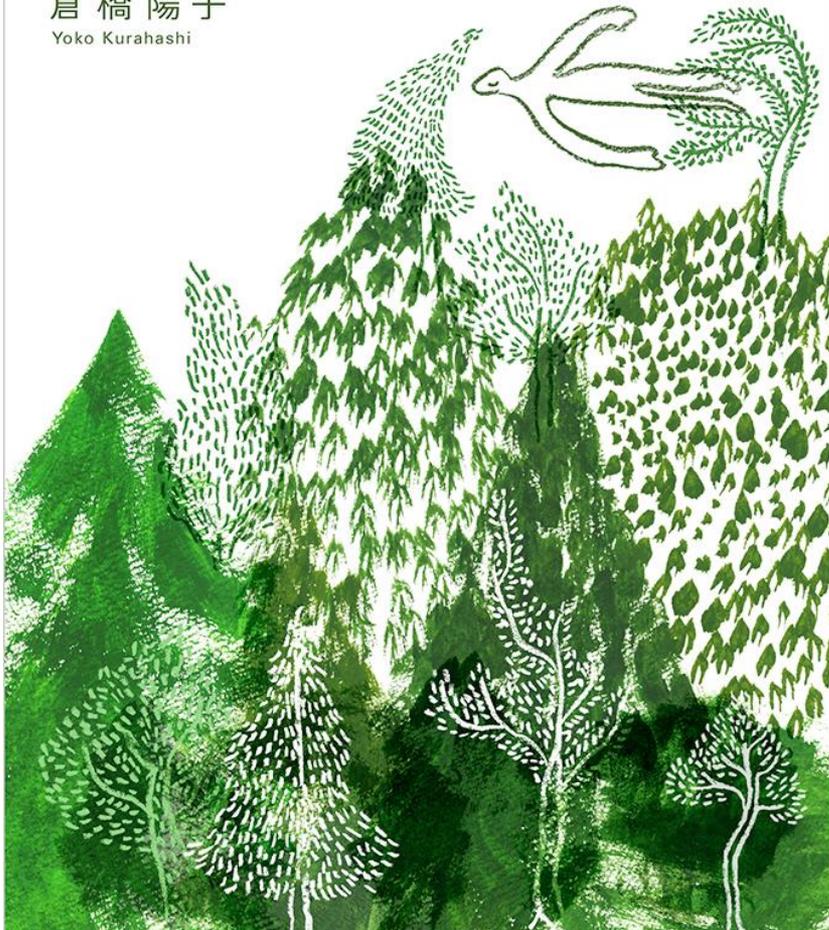
実施例) 最初に気功を行い、続いて樹木に寄り添う、触れる、抱える等により瞑想を行う。

鎮守の森と森ヨガ 河内長野市

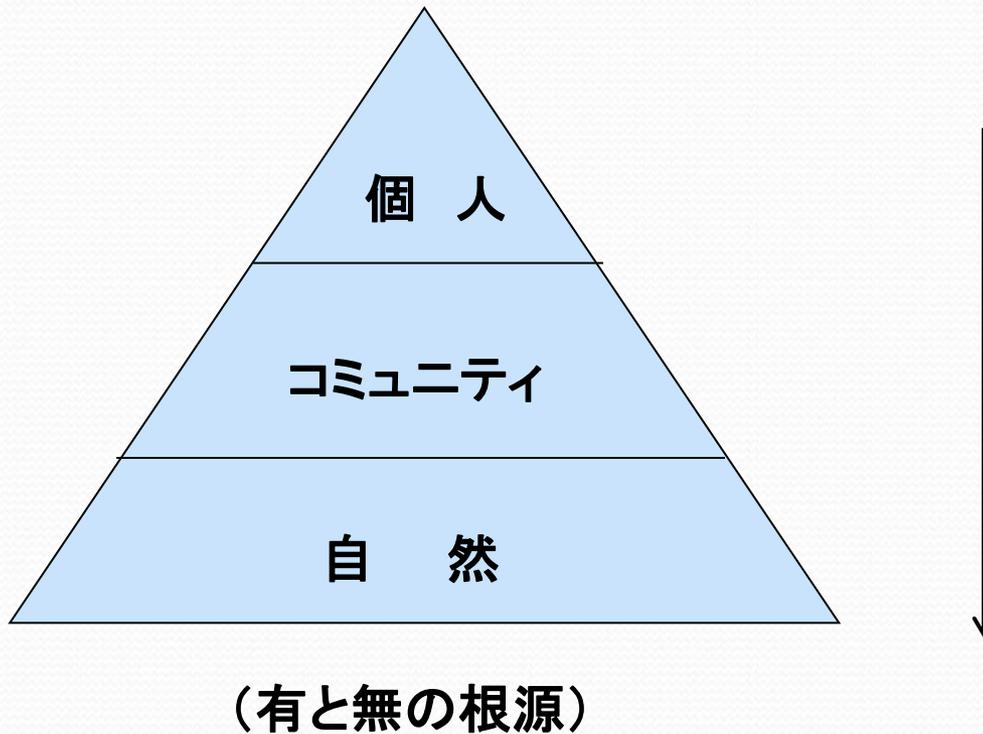
HOW TO YOGA IN THE WOODS

とにかく気持ちいい森ヨガのすすめ

倉橋陽子
Yoko Kurahashi



個人・コミュニティ・自然をつなぐ



現代社会では、個人はその土台にある「**コミュニティ**」や「**自然**」、その根源にあるものとのつながりを失いがち。

「地球倫理」という視点

地球環境の「有限性」を認識し、地球上の各地域の風土や文化の「多様性」を理解しつつ、個人を超えてコミュニティ、自然、生命とつながる。



ソーシャル・ベンチャー企業を 立ち上げた学生たち

“「自己実現」ではなく「世界実現」”



志 ソーシャルビジネス
グランプリ2017

2月19日(日)開催
13時30分~18時30分
ニッショーホール(虎ノ門)

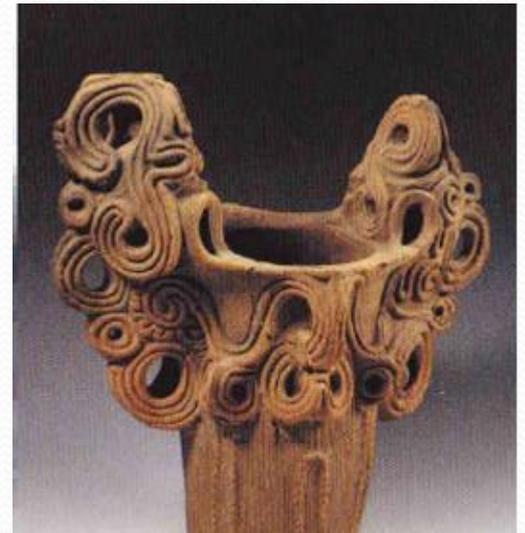
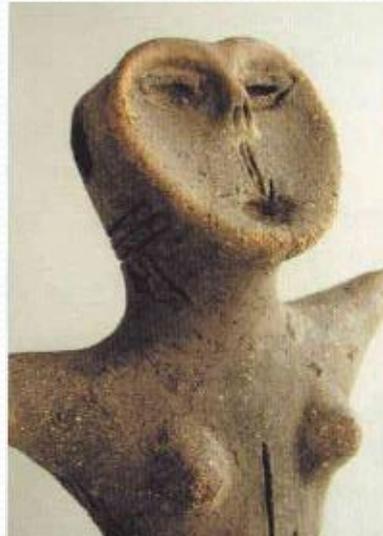
志 ソーシャルビジネス
グランプリ

社会起業家と支援者が集うコンテスト
より良き未来の創造者を応援しよう~

【観覧申込み締切間近】2/19(日)開催ニッショーホール(虎ノ門)

「アニミズム文化」としての日本

- 「鎮守の森」～「八百万の神様」の視点から日本／日本文化をとらえなおす。
- その現代的価値 ex. **エコロジー**との関わり
- 「**縄文的なもの**」(～自然信仰と創造性)の再評価 ……日本文化の**基層**
- 「**アニメ**」との関わり
- 可能性と課題



御清聴ありがとうございました

コメント、質問等歓迎します。

hiroi.yoshinori.5u@kyoto-u.ac.jp

* 関連組織

・鎮守の森コミュニティ研究所

<http://c-chinju.org/>



鎮守の森コミュニティ研究所

Chiniu-no-Mori (Grove of the Village Shrine) Community Research Institute